

# STOP! 転倒災害

## 福ウォーカーで滑らないス!!

転倒災害が増加、事故の型で最多（約1/4）!!

被災者の約半数が高年齢労働者（60歳以上）!!

降雨、積雪、気温 など

環境に起因した転倒も多く発生しています!!

降雨や積雪時、滑りやすい床面などを移動するときは、  
いわゆる

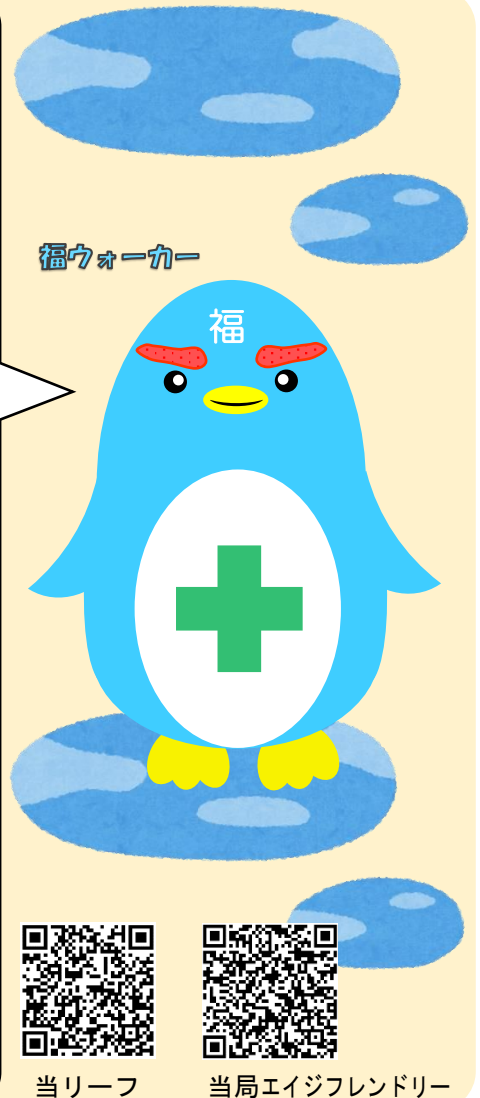
『ペンギン歩き（福ウォーカー）』⇒

をイメージした

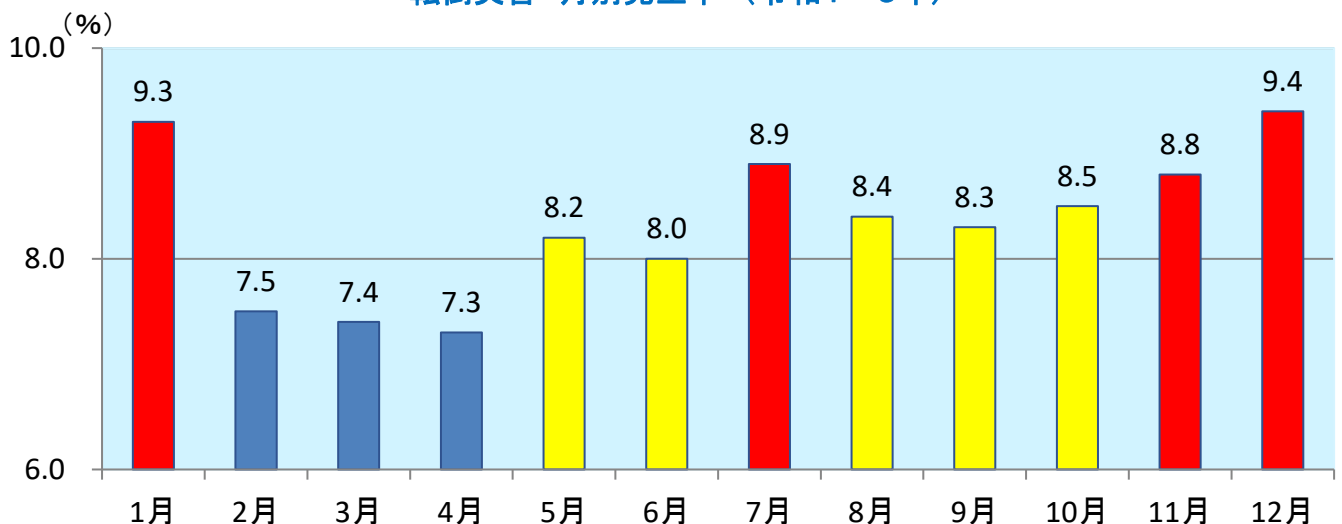
普段とは異なる歩き方を意識し、転倒災害の防止に努めましょう。

- 小さな歩幅で歩く。
- 足を軽く浮かせて歩く。
- 靴底全体をつけてベタ足で歩く。
- 体の重心を少し前方にして歩く。
- やや下向きで路面確認して歩く。
- 金属面など滑りやすい箇所を避けて歩く。
- 耐滑性（グリップ力）のある靴で歩く。
- 急がず焦らず余裕をもって歩く。

また、裏面には『**転ばぬ先の<sup>いい</sup>話**』も掲載しています  
ので、是非ご活用ください。



転倒災害 月別発生率（令和1～5年）



# STOP！転倒災害

## 転ばぬ先の <sup>い い</sup>11 <sup>はなし</sup>話



- 1 足元に物置かず、床も通路も整理整頓
- 2 ぬれた床など転倒要因すぐ対処
- 3 ながら歩き、ポケ手（ポケットに手）しない
- 4 足元がはっきり見える明るさ確保
- 5 作業と足に適した靴を正しく着用
- 6 掲示などで危険箇所の見える化を
- 7 足元が見えない状態で荷物運ばず
- 8 ヒヤリハットで転倒リスクの共有を
- 9 日常的な体操や運動で体力づくり
- 10 転倒防止の教育を定期的に実施
- 11 あわてない あわてない 一呼吸 一呼吸